

2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会



世界最高峰のレースがいよいよ開催！





5月13日(土)・14日(日)開催！ 会場：山下公園周辺特設会場

いよいよ横浜開港月間のスポーツイベントとして位置づけられている「2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」が令和5年5月13日(土)、14日(日)に開催されます。トライアスリート、パラトライアスリートが人種・性別・障害の有無にかかわらず、全力でフィニッシュを目指す姿をぜひ応援してください。

また、2023大会に向けては、コロナ感染症の影響も少なくなりつつあることから、大会観戦の積極的な告知・広報を行うとともに、4年ぶりに「キッズプログラム」や「ハマトラFES」でのステージイベントが復活するなど、トライアスロン大会をきっかけとした横浜でのにぎわいを創出します。

エリート女子・男子【13日(土)】 ～パリ2024オリンピックに向けて～

2023大会は、パリ2024オリンピックへの出場を目指すエリート選手にとって重要なポイントレースとなっており、世界のトップアスリートが横浜に集まり、例年にも増して熱い戦いが繰り広げられます。

<p>高橋 侑子 Yuko Takahashi</p>  <p>所属：相互物産/東京 主な成績： ・2022WTCファイナル アブダビ15位 ・2022アジア選手権 アクトウ1位 ・東京2020オリンピック 出場 ・ワールドトライアスロン ランキング33位 ※5月8日現在</p>	<p>ニナー 賢治 Kenji Nener</p>  <p>所属：NTT東日本・ NTT西日本/山梨 主な成績： ・2022アジア選手権 アクトウ2位 ・2022WTCS ハンブルク12位 ・東京2020オリンピック 出場 ・ワールドトライアスロン ランキング25位 ※5月8日現在</p>	<p>ジョージア・テイラー ブラウン Georgia Taylor-Brown</p>  <p>出身：イギリス 主な成績： ・2022WTCSカリアリ 1位 ・2022WTCS横浜1位 ・東京2020オリンピック 銀メダル ・ワールドトライアスロン ランキング3位 ※5月8日現在</p>	<p>レオ・ベルジェール Léo Bergere</p>  <p>出身：フランス 主な成績： ・2022WTCファイナル アブダビ1位 ・2022WTCSシリーズ2位 ・2022WTCS横浜3位 ・ワールドトライアスロン ランキング2位 ※5月8日現在</p>
--	--	---	---

エリートパラトライアスロン【13日(土)】 ～パリ2024パラリンピックに向けて～

2017年にシリーズ化されたパラトライアスロンシリーズ、横浜は昨年に引き続きアジアで唯一の開催国です。パラトライアスロンの選手においてもパリ2024パラリンピックの選考レース出場への前哨戦となるため、注目のレースとなります。

<p>梶 由加子 Yukako Hata</p>  <p>所属：キヤノンマーケティング ジャパン・マーズフラック ・プリチストン/千葉 クラス:PTS2 主な成績： ・2023WTSPSデボ ポート1位 ・東京パラリンピック出場 ・2021WTSPS横浜2位 ・ワールドトライアスロン パラランキング7位 ※5月8日現在</p>	<p>宇田 秀生 Hideki Uda</p>  <p>所属：NTT東日本・NTT 西日本/滋賀 クラス:PTS4 主な成績： ・2023WTSPS デボポート3位 ・2021WTSPS アブダビ 2位 ・東京パラリンピック銀メダル ・ワールドトライアスロン パラランキング2位 ※5月8日現在</p>	<p>アレクシ アンカンカン Alexis Hanquingant</p>  <p>出身：フランス クラス：PTS4 主な成績： ・東京パラリンピック1位 ・2017,2018,2019, 2021,2022パラ世界 選手権1位 ・2018,2019,2021, 2022WTSPS横浜1位 ・ワールドトライアスロン パラランキング1位 ※5月8日現在</p>	<p>スサナ ロドリゲス Susana Rodriguez</p>  <p>出身：スペイン クラス：PTVI 主な成績： ・東京パラリンピック1位 ・2018,2019,2021, 2022パラ世界選手権 1位 ・2018,2019,2022 WTSPS横浜1位 ・ワールドトライアスロン パラランキング1位 ※5月8日現在</p>
---	---	--	--

※2023大会には、ロシア・ベラルーシからの参加選手はありません。また、昨年支援したウクライナチームからも参加の予定もありません。

エイジ(一般)グループ【14日(日)】


エイジ(一般)グループでは、10代から80代まで、約1,700名の幅広い世代の選手が国内外から参加し、横浜の街を駆け巡ります。沿道には応援の家族や友人の歓声が広がり、さらに大会を盛り上げます。



大会トピック（にぎわいの創出）

ハマトラFES（Yokohama Triathlon Festival）の開催！

横浜大会のもう一つの魅力で、選手・一般来場者からも大人気の「ハマトラFES」！音楽、ダンス、トークショーなどのステージコンテンツや、スポーツグッズの販売、バラエティ豊かな飲食などのブースが勢ぞろい。トライアスロン観戦と一緒に、大人から子供までどなたでも楽しめる「ハマトラFES」に是非ご来場ください。

開催日程	5月13日(土)／5月14日(日) 9～17時 ※雨天決行	
会場	象の鼻パークBゾーン	
出展内容	スポーツ関連ブース、飲食ブース、環境関連ブース など	

キッズプログラムの4年ぶりの復活！

子ども達がスポーツを通じて「する」「みる」「ささえる」ことの大切さを学び、トップアスリートを間近に感じてもらうことで、「夢」や「希望」をもって成長する機会として、エリート選手とのハイタッチ、表彰選手のエスコート、エリートパラトライアスロン選手への取材体験など、大会のさまざまな場面で選手と触れ合うことができる「キッズプログラム」を実施します。

こどもスポーツ記者	エリートパラ・エリートレース撮影・取材	ブーケキッズ	エリートパラメダルセレモニー
ハイタッチキッズ	エリートスタートセレモニー	エイドキッズ	エリートフィニッシュエイド
エスコートキッズ	エリートメダルセレモニー		

新たにキッズ応援隊を実施！

キッズが競技に挑む世界のトップアスリートと触れ合える貴重な機会として、新たにキッズ応援隊を実施します。「フィニッシュ直前の選手を応援したい」、「トップ選手と交流したい」キッズが集まり、トップアスリートがフィニッシュをする直前に、最後の気力をふりしぼれるよう、コース横の特別観覧エリアから声援を送ります。



交通安全パレードの4年ぶりの実施！

5月13日(土)のエリート女子バイク終了から男子バイク開始まで、みなとみらい21地区を選手が通過しない時間帯を利用し、トライアスロン大会PRとともに、自転車の安全な交通ルールの遵守と安全運転マナーの向上を目指し、横浜市消防局・道路局、神奈川県警察、エイジグループ参加者の協力のもと、50分間の関連イベントを実施します。



観戦のポイント

日本郵船氷川丸

1930年横浜の造船所で誕生。戦前、チャップリンも乗船し、豪華客船としてシヤトル航路を就航、第二次大戦中は病院船として活躍した。アールデコ様式の内装は必見です（国の重要文化財）。



観戦のオススメ！ 山下公園前を泳ぐ光景は大会でしか見れない

© Shinji KAWATA/Japan Triathlon Media

山下公園通り

関東大震災のがれきを埋め立てて作られた山下公園、その山下公園に沿って続く横浜を代表する通り。5月は公園内に咲くバラが見ごろです。



観戦のオススメ！ 老舗ホテル、ホテルニューグランド前のバイク折り返しポイントでは応援の大声援がこだまする

© Satoshi TAKASAKI/Japan Triathlon Media

横浜赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に国の模範倉庫として建設されたレンガ造りの歴史的建造物であり、イベント広場では様々なイベントが季節ごとに催され、横浜を代表する人気観光スポットです。

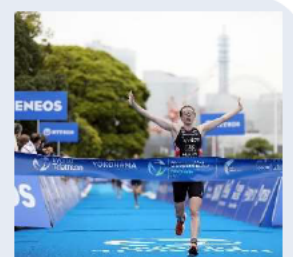


観戦のオススメ！ 1号館と2号館をバイクが駆ける姿は必見

© Shugo TAKEMI/Japan Triathlon Media

フィニッシュシュート

山下公園内、観戦スタンド前、ブルーカーペットが敷かれた直線100m、選手がラストスパートをかけるポイントとして見逃せない場所です。



観戦のオススメ！ フィニッシュしてくる選手とハイタッチしよう

© Shugo TAKEMI/Japan Triathlon Media

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課担当課長
(公財)横浜市スポーツ協会 大規模スポーツイベント担当部長

高向 勉
中川 修二

TEL 045-680-5538
TEL 045-680-5538

※お問合せや取材については大規模スポーツイベント担当部長までお願いします。